

# ふじのくにのデジタル化

～「ふじのくにDX推進計画」の現状と今後の取組～

知事直轄組織 デジタル戦略局

(撮影地:富士宮市(田貫湖))  
(写真提供:静岡県観光協会)

## ふじのくにDX推進計画の進捗と課題

### ふじのくにDX 推進計画 (2022-2025)

**基本理念**  
誰にも優しく、  
誰もが便利に、  
安全・安心、  
そして豊かに

**目指す姿**  
デジタル技術が支える新しい静岡  
～場所、時間、所有、言語の制約から解  
放された共創社会の実現～

政策の柱	1 デジタルバйд対策の実施
	2 超スマート社会の実現に向けた環境整備
	3 デジタル技術の実装の促進
	4 新しい生活様式への対応
	5 データの分析・利活用の推進
施策を支える人材・基盤の強化	



計画の進捗状況

#### 地域社会のデジタル化

基準値 (2020年度)	現状値 (2021年度)	目標 (2025年度)
① 公開データの利用件数		
11,295千件	17,237千件	43,800千件
② デジタル技術の社会実装を行った件数		
—	2件	累計10件

#### 行政のデジタル化

基準値 (2021年度)	現状値 (2022年度)	目標 (2025年度)
③ 行政手続のオンライン化対応済割合		
27.8%	36.2%*1	80%
④ 県庁内の総文書保管量		
1億9,400万枚	— (モデル所属で 約56.1%減)	50%減*2

\*1 速報値 \*2 2026年度目標値

#### デジタル化を支える人材・基盤強化

基準値 (2021年度)	現状値 (2022年度)	目標 (2025年度)
⑤ ICT人材を確保している企業の割合		
48.0%	55.2%	58%

DX計画は順調に進んでいるが、新たな課題等への対応が求められている

今後の課題

- 急速なデジタル化の進展により、世代間や地域等における情報格差が発生
- デジタル技術の実証事業を社会実装するためには、専門的な知見に基づく支援が必要

- 10年程度で文庫使用率が100%に近づくため、既存文書の電子化と、紙資料を発生させない仕組みづくりが必要
- デジタルを活用した業務効率化には、一気通貫したシステム環境が必要だが、セキュリティの担保が不可欠

- デジタルのニーズが高まり、官民ともにデジタル技術を活用するための人材が不足
- サイバー攻撃が巧妙化し、最新のセキュリティ対策が不可欠





## ふじのくにデジタル化事業

令和4年度は、各部局と連携し、**9件の実証事業**を実施

### 主な実証事業



**透明ディスプレイを用いた多言語音声翻訳**  
⇒窓口における言葉の壁を解消



**見守るバス停** ⇒AI顔認識により、自動運転における乗降管理、料金徴収の課題を解消



**水道管路台帳の3次元化**  
⇒埋設管の3次元点群データ取得  
将来、電気、ガス等の占用事業者に展開



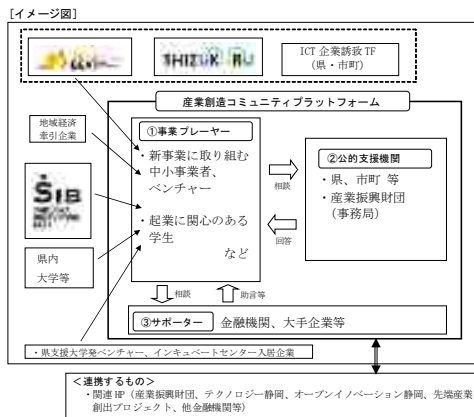
**スマホ用防犯アプリケーション**  
⇒県警察が発信している情報を一元的に提供

✓ 令和5年度は、仮想現実など**新たな技術の活用**を促進

## ふじのくにデジタル化事業

令和3年度の実証事業の結果を踏まえ、**2件が実装**

### ■しずおか産業創造プラットフォーム



#### 実装後の状況

- ・会員数734人（R5.1.20現在）
- ・事業承継など、分野別のトークルームを開設
- ・協業等に関する相談投稿12件（協業先等を調整中）
- ・イベントPR等の投稿135回



### ■図書館のデジタル化



中央図書館において以下を実証  
 ・図書貸出カードの電子化（スマホ表示）  
 ・電子図書館の導入（電子書籍の貸出）  
 ・自治体発行紙の自動収集

#### 実装後の状況

- 利用者番号バーコードのスマホ表示  
2,860件（4月から12月末まで）
- 電子書籍  
1,333点購入済  
利用件数6,645件（4月から12月末まで）
- 電子申請による利用者登録  
1,810件（4月から12月末まで）

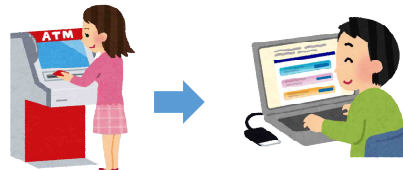
✓ 令和5年度は、民間人材を活用し、実装に向けた**伴走支援**を実施

## 行政手続のオンライン化

契約事務負担の軽減に向けた**電子契約**、利便性向上に向けた**電子納付**の実証に着手



20所属、34件の電子契約を実証



10手続のフロー見直し、4手続で電子納付を試行中

✓ 令和5年度は、必要な体制等を整備し、10月の本格運用を目指す

## 市町DXの支援

情報システムの標準化・共通化の移行(～令和7年度末)に向け、アウトリーチ型の「市町支援」を開始



個別説明会

職員基礎研修

市町訪問を通じて把握した課題・不安感

✓ 令和5年度は、市町とシステムベンダーとの調整も支援

# デジタル化を支える人材・基盤強化

## 職員のDX人材育成

各部局のDX推進を担う「**専門人材育成講座**」を開講  
DX推進に関して、**ソフトバンクと連携協定**を締結



専門人材育成講座には、  
若手・中堅職員が25名参加



ソフトバンクと協定締結(令和5年1月26日)

✓ 令和5年度は、若手・中堅職員によるDX推進チームの活動を支援  
連携協定に基づく職員交流により部局の取組を伴走支援

## 庁内のセキュリティ向上

三層の対策による**セキュリティ保持**、**システム調達におけるチェック**を実施



システムを利用する委託における**ガイドライン**や**チェックリスト**を事業担当課に提供予定

✓ 令和5年度は、セキュリティと外部インターネットの利便性を両立する**モデルを検討**  
**システムを利用する外部委託事業**をチェック対象に追加